

# HOT NEWS

九州地方整備局

創刊:平成3年10月25日  
Vol:〇〇 発行日  
九州地方整備局企画部企画課

## 国内初！溶岩ドーム崩壊対策に着手！

～地元住民を対象に工事着工報告会を開催しました～

発信元

雲仙復興事務所[M785-314]

砂防課 前田 薫

山頂には前日の雪が残る1月23日(金)、地元の3市で構成する「雲仙・普賢岳火山砂防促進期成同盟会」が主催で「雲仙普賢岳溶岩ドーム崩壊対策砂防堰堤嵩上げ工事着工報告会」が行なわれました。

雲仙復興事務所では、これまで山腹に堆積した火山噴出物を対象として土石流対策を実施してきたところですが、「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊対策構造検討会」(H26.8月)を踏まえ、従来の土石流対策に加え、山頂に不安定に堆積している**溶岩ドーム崩壊を想定した対策に着手するという新たな段階に移行**したことから、地元住民を対象に工事着工の報告会を実施することとしたものです。

### 【概要】

- 日時:平成27年1月23日(金)11:00～12:00
- 場所:長崎県南島原市「水無川2号砂防堰堤」
- 出席者:地元県議・市議・区長などの約60名



報告会開会挨拶【古川島原市長】



来賓挨拶【大野砂防部長】



来賓挨拶【浅野長崎県土木部長】



事業及び工事概要説明【佐藤事務所長】



閉会挨拶【松本南島原市長】



地元代表挨拶【安中地区町内会連絡協議会 前田会長】

この度は、溶岩ドーム崩壊対策に着手して頂き誠にありがとうございます。地元住民を代表いたしまして、一言お礼申し上げます。……



現場安全対策について【(株)吉川組】

雲仙普賢岳溶岩ドーム崩壊対策砂防堰堤嵩上げ工事着工報告会(風景)

雲仙普賢岳 溶岩ドーム



この日に合わせて、施工者の工夫で、会場脇の水無川2号の堰堤袖部に今回施工する実物大のイメージ仮設を設置して頂きました。  
来客者も、完成後の嵩上げイメージを間近に見て、4.5mの嵩上げ高に驚かれていました。

今、みなさんが立っているところから、4.5m嵩上げすることになります。対策箇所は、水無1号、2号堰堤について実施します。...



マスコミ取材対応中の古賀技術副所長

施工者が準備した、完成後の嵩上げイメージ

マスコミ等の取材及び現地説明



NHK長崎放送



テレビ長崎(KTN)



読売新聞 1月25日(朝刊31面)

- 新聞掲載: 長崎新聞、朝日新聞、読売新聞、西日本新聞、島原新聞5社
- ニュース: NHK、KTN、かぼちゃテレビ(CATV)

マスコミ等の報道

【参考】溶岩ドーム

雲仙・普賢岳の火山活動は終息しているものの、雲仙岳平成新山周辺には、溶岩ドームが不安定に存在し、崩壊等による災害が懸念されています。平成23～24年にかけて開催された委員会により溶岩ドームにかかわるソフト、ハード対策について提言を受け、平成26年8月4日(月)に新たに、「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊ソフト対策検討委員会」及び「雲仙・普賢岳溶岩ドーム崩壊対策構造検討会」を立ち上げました。  
雲仙復興事務所では、今回着手したハード対策に加え、溶岩ドーム監視・住民避難といったソフト対策についても、地域と連携して推進していく予定です。

☆☆ホットニュースの発行について☆☆

企画課までいろいろな情報を配信してください。  
宛先: kikaku@qsr.mlit.go.jp  
問合せ: 樋口課長(マイクロ3151)、續木課長補佐(マイクロ3155)  
担当: 川野係長(マイクロ3191)、久保(マイクロ3167)

各課・各出張所からの情報をお待ちしています。  
【記事の詳細については、発信元に問い合わせ下さい。】